

令和 8 年度松江市学校 ICT 支援業務委託 公募型プロポーザル審査基準表

審査基準	審査項目	視点	提案書の 該当部分	評価の具体的な観点	配点	評価基準	企業名 A	企業名 B	メモ欄
業務実施体制	業務実施体制	適切な人員配置 業務運行能力	①会社概要 ②教育方針の理解 ③業務実績 ④実施体制 ⑤危機管理体制	・本市の現状や教育方針及び本事業導入の目的を十分に理解しているか。 ・業務を実施するために十分な実施体制（責任者及び支援員）となっているか。 ・担当支援員の病気や傷病、不測の事態等に対する代替人員の手配・バックアップ体制が整備されているか。 ・対象校 50 校（49 箇所）へ公平かつ効率的な支援を行える体制となっているか。 ・学校環境での ICT 活用支援に必要なコミュニケーション能力および基本ツール（Google Workspace for Education 等）の操作・支援技術を有しているか。	15	A: 12～15 B: 8～11 C: 4～7 D: 0～3			
	業務実施スケジュール	計画性・柔軟性	⑥業務スケジュール と業務管理	・履行期間（令和 8 年 11 月 1 日～令和 9 年 3 月 31 日）内に効果的な支援を実施できる計画的なスケジュールとなっているか。 ・学校の行事、教員研修等に応じた日程調整や振替等に柔軟に対応できるか。	10	A: 8～10 B: 5～7 C: 2～4 D: 0～2			
提案内容	ICT 活用授業支援	授業・学習活動への支援	⑦ICT 支援業務内容 及び 仕様書「業務内容」	・ ICT 機器、クラウドツール及び各種教育用アプリを活用した授業の企画・提案・準備支援内容が適切か。 ・ デジタル教材や授業用ワークシートの作成補助及び活用事例紹介が具体的か。 ・トラブル発生時のオンライン技術サポートは適切か。 ・情報モラルやリテラシー向上への支援は充実しているか。 ・生成 AI 等の先進技術活用の提案が充実しているか。	25	A: 20～25 B: 14～19 C: 7～13 D: 0～6			
	ICT 活用校務支援 （校務 DX 推進）	業務効率化 働き方改革の推進		・クラウドツール等を活用した学校業務の効率化・自動化に関する提案及びツール作成支援が具体的か。 ・教職員間の情報共有・連携促進や、働き方改革につながる校務 DX 事例の共有・助言内容が優れているか。	20	A: 16～20 B: 11～15 C: 6～10 D: 0～5			
	教職員研修支援	指導力向上 校内活用		・教員の ICT 活用指導力向上に向けた研修等の企画・講師対応・操作指導内容が効果的かつ具体的か。 ・情報教育計画や ICT 活用計画策定への助言、授業や校務以外の学校活動におけるデジタルツール活用支援案が妥当か。 ・各種アプリケーションの操作指導は具体的か。	25	A: 20～25 B: 14～19 C: 7～13 D: 0～6			
	全校への情報共有及び 水平展開	質疑応答・情報共有 データベース化		・各校から寄せられた質疑応答、課題解決例、効果的な授業実践例等をデータベース化し、対象校 50 校へ共有・配信する仕組みの提案が具体的かつ効果的か。	10	A: 8～10 B: 5～7 C: 2～4 D: 0～2			
	支援の形態	支援の充実度 迅速性		・想定する支援の形態を満たした提案であるか。 ・支援の回数や量は目的を達成するための十分なものとなっているか。 ・迅速な支援や対応が可能な体制が確保されているか。	25	A: 20～25 B: 14～19 C: 7～13 D: 0～6			
	追加・独自提案	訪問サポート 独自提案（オプション）		・その他、市全体の ICT 活用レベルの底上げや学校・学習者にとって有益かつ効果的な独自提案が含まれているか。	10	A: 8～10 B: 5～7 C: 2～4 D: 0～2			
費用	価格評価	経済性・価格の適正度	見積書	配点×（最低提案価格 / 提案事業者の提案価格） ※提示予算上限額の範囲内で最も質の高いサービスが提供できるよう創意工夫されているか等、総合的な経済性を評価。	20	算出式による 算出			
合 計					160				

※各採点項目について、評価基準（A～D）を参考に点数を記入してください。

審査委員署名：_____